

平成28年度事業計画書

公益財団法人かながわ考古学財団

平成28年度事業計画

1 事業の目的と基本方針

当財団は、定款第3条に定める法人の目的に則り、神奈川県内の埋蔵文化財の発掘調査の需要に応え、県民を始め広く埋蔵文化財の保護に対する理解を深めることによって、学術・文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目的とします。

また、運営の効率性を高めるとともに、運営の判断のスピードを上げる必要があります。そのため、事業実施域内の適正な受注体制を整える一方、職員個々の能力をさらに向上させることで効率的な運営を行い、今後の安定した経営基盤の確立をめざします。

2 事業運営方針

上記の目的を達成するため、神奈川県内の埋蔵文化財行政と連携を保ちつつ、公益目的事業として神奈川県内の埋蔵文化財の発掘調査とその成果の公開・活用を目的とした普及事業を実施いたします。公益目的事業の実施に当たっては以下の点に重点を置き、事業を遂行します。

- ①不特定多数の利益に寄与しているか
- ②事業実施コストは適正か
- ③コンプライアンス(法令遵守)の観点から適切か

また、平成28年度は新東名高速道路建設事業等の進展に伴い、引き続き発掘調査の受注量は非常に高い水準で推移し、前年度を上回ることが見込まれます。さらに、事業者の発掘調査の要望にすべて応えることは困難な状況にあることから、調査体制の整備と職員の業務遂行能力の向上に努めます。

事業の内容としては、発掘作業として上粕屋・和田内遺跡など16件の継続事業、秦野市菩提地区など2件の新規事業の計18件を、出土品等整理作業として宮山中里遺跡など2件の事業を実施するとともに、宮山中里遺跡1件の報告書を刊行いたします。事業者との契約件数としては、13件を予定しております。

また、会計検査院による事業者である国土交通省に対する埋蔵文化財調査の会計処理の適正化への指摘を受け、文化庁から県教委に対し、より厳密な費用の精算方法を取るよう要請があったことを踏まえ、引き続き当財団としても適切な対応に努めてまいります。

普及事業については、発掘調査現場を活用した遺跡見学会や発掘調査成果発表会等を実

施するとともに、機関誌・情報誌の刊行を実施することにより、発掘調査の成果を県民をはじめ、広く一般に還元いたします。

また、当財団の本部事務所の取得のため、本部事務所等取得積立資産への積立を継続して行います。

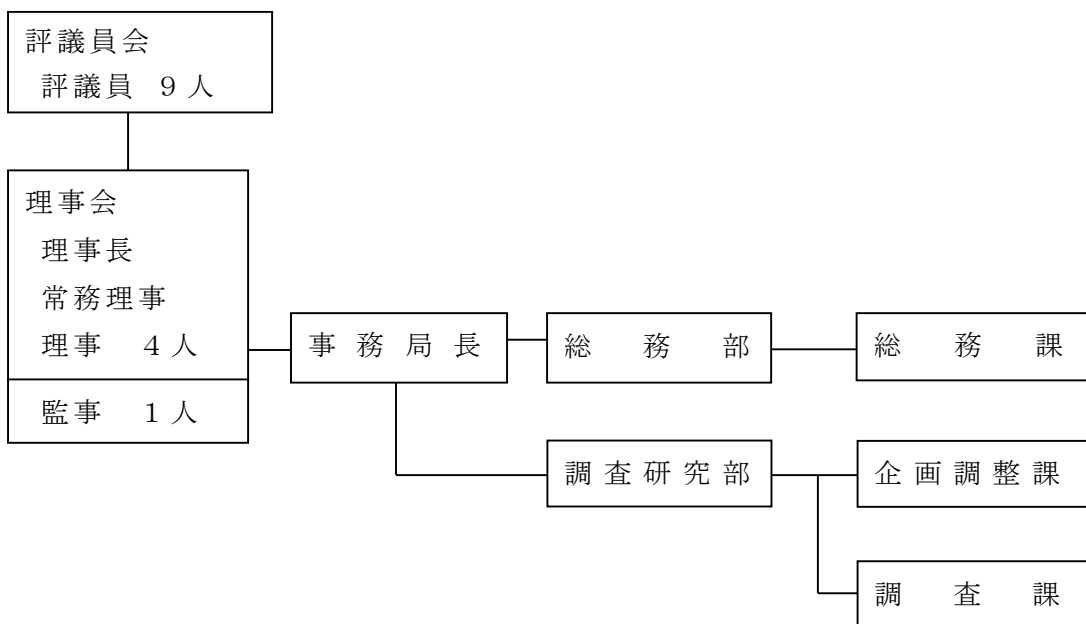
3 会議の開催

財団運営の円滑な執行を図るため、評議員会及び理事会等の会議の開催を次のとおり計画しております。

- ・理事会 5回（5月中旬、5月下旬、6月、11月及び、平成29年3月を予定。ただし、必要に応じて臨時理事会を開催することがあります。）
- ・評議員会 1回（定時評議員会 5月）
- ・顧問報告 1回（不定期）

4 組織

事務執行体制は以下の組織図のとおりです。



5 事業計画

(1) 埋蔵文化財の発掘調査とその成果を活用した普及活動(公益目的事業)

ア 埋蔵文化財発掘調査の発掘作業

現地での発掘作業を以下のとおり実施いたします。

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	所 在 地	期 間	備 考
1	上粕屋・和田内遺跡	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局	伊勢原市	平成28年4月1日 ～平成29年3月31日	継続事業 (26年度～)
2	糟屋館跡 (神成松遺跡第8地点)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局	伊勢原市	平成28年4月1日 ～平成29年3月31日	継続事業 (26年度～)
3	伊勢原市No.74、 No.205 遺跡 (秋山南)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局	伊勢原市	平成28年4月1日 ～平成29年3月31日	継続事業 (27年度～)
4	田谷町相ノ田谷遺跡他	高速横浜環状南線建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局	横浜市	平成28年4月1日 ～平成29年3月31日	継続事業 (27年度～)
5	西富岡・向畑遺跡他	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市	平成28年4月1日 ～平成29年3月31日	継続事業 (18年度～)
6	上粕屋・一ノ郷南遺跡他	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市	平成28年4月1日 ～平成29年3月31日	継続事業 (21年度～)
7	戸田小柳遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	厚木市	平成28年4月1日 ～平成29年3月31日	継続事業 (24年度～)
8	子易・中川原遺跡他	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市	平成28年4月1日 ～平成29年3月31日	継続事業 (24年度～)
9	伊勢原市No.74・ 205 遺跡 (秋山高架①・②)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市	平成28年4月1日 ～平成28年9月30日	継続事業 (26年度～)
10	寺山中丸遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市	平成28年4月1日 ～平成28年7月31日	継続事業 (25年度～)
11	蓑毛小林遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市	平成27年4月1日 ～平成28年3月31日	継続事業 (25年度～)
12	横野山王原遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市	平成28年4月1日 ～平成29年3月31日	継続事業 (26年度～)
13	三廻部東耕地遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市	平成28年4月1日 ～平成28年9月30日	継続事業 (27年度～)

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	所 在 地	期 間	備 考
14	寺山角ヶ谷戸遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市	平成 28 年 4 月 1 日 ～平成 29 年 2 月 28 日	継続事業 (27 年度～)
15	柳川竹上遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市	平成 28 年 4 月 1 日 ～平成 29 年 3 月 31 日	継続事業 (27 年度～)
16	秦野市菩提地区(周知外)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市	平成 28 年 7 月 1 日 ～平成 29 年 3 月 31 日	新規事業
17	戸川諏訪丸遺跡ほか	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市	平成 28 年 9 月 1 日 ～平成 29 年 3 月 31 日	新規事業
18	上粕屋・石倉中遺跡	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局	伊勢原市	平成 28 年 11 月 16 日 ～平成 29 年 3 月 31 日	継続事業 (25 年度～)

イ 埋蔵文化財発掘調査の出土品等整理作業

現地での発掘作業に引き続き、出土した遺物および遺構データの整理を行い、調査報告書の原稿を作成いたします。

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	所 在 地	期 間	備 考
1	宮山中里遺跡	さがみ縦貫道建設に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省 関東地方整備局	寒川町	平成 28 年 4 月 1 日 ～平成 29 年 3 月 31 日	平成 26 年度発掘作業
2	子易・大坪遺跡 他	発掘作業先行実施に伴う、出土品等の「基礎的整理」の実施	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市 ほか	平成 28 年 4 月 1 日 ～平成 29 年 3 月 31 日	遺物洗浄・注記、撮影 済写真の整理等

ウ 埋蔵文化財発掘調査の報告書の刊行

出土品等整理作業の結果、完成した原稿により調査報告書を 300 部印刷・製本し、所定の配布先に送付いたします。

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	所 在 地	予 定 ページ数	備 考
1	宮山中里遺跡	さがみ縦貫道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書の刊行	中日本高速道路株式会社	寒川町	436	平成 29 年 3 月刊行
合計					436 頁	

エ 発掘調査の成果を活用した遺跡見学会、出土品展示会等の普及事業を以下の①～⑧のとおり実施いたします。

① 遺跡見学会

近年、遺跡周辺の住民や市町村などから、発掘調査成果について公開を求めるニーズが高くなっております。また、対象者も県内にとどまらず県外在住の歴史に関心のある方など幅広く、埋蔵文化財の保護に関する理解を深める効果が期待されることから、通常目にする事のない現在進行中の発掘作業の現場を公開いたします。平成 28 年度は調査中の下記の遺跡について見学会を開催いたします。

No.	遺跡(地区)名	遺跡の内容	開催予定時期	参加人数(見込み)	備考
1	田谷町相ノ田谷遺跡	縄文～近世	平成 28 年 4～10 月	150 人	
2	柳川竹上遺跡	縄文～古代	平成 28 年 5～9 月	150 人	
3	子易・中川原遺跡他	縄文～中世	平成 28 年 5～12 月	150 人	
4	上粕屋・和田内遺跡 (国土交通省関連)	縄文～中世	平成 28 年 6～9 月	150 人	
5	戸田小柳遺跡	弥生～古代	平成 28 年 7～12 月	150 人	
6	三廻部東耕地遺跡	縄文～古代	平成 28 年 7～11 月	150 人	
7	西富岡・向畑遺跡	縄文～古代	平成 28 年 8～11 月	150 人	
8	戸川地区	縄文～古代	平成 28 年 9～12 月	150 人	
9	横野山王原遺跡	縄文～中世	平成 28 年 9～12 月	150 人	
10	上粕屋・和田内遺跡 (中日本高速道路関連)	縄文～中世	平成 28 年 10～12 月	150 人	

なお、発掘作業の進捗状況により開催時期、回数等を変更する場合があります。

また、上記の見学会で遺跡の概要等を説明したパンフレットを各回 600 部(予定)印刷し、会場にて配布いたします。

② 発掘調査成果発表会・発掘調査成果展示会

当財団が平成 27 年度に実施した発掘調査の成果の発表を行います。発掘調査の成果に関連した出土品展示会を同時期に開催し、考古学に関心のある参加者に、より興味と関心を深めていただくことを目的として実施いたします。

No.	行 事 名	開催予定時期	会 場	参加人数(見込み)	備 考
1	発掘調査成果発表会 ・発掘調査成果展示会	平成 28 年 8 月 6 日 又は 7 日	横浜市歴史博物 館(交渉中)	200 人	(公財)横浜市ふる さと歴史財団と共 催(予定)

③ 公開セミナー

県下で注目を集めた発掘調査の成果の中からテーマを定めて、発表・討論等を行います。

No.	行 事 名	開催予定時期	会 場	参加人数(見込み)	備 考
1	公開セミナー (テーマ未定)	平成 28 年 11 月 ～平成 29 年 2 月	未 定	300 人	神奈川県内で実施

④ 考古学特別研究講座

出土品等整理作業が終わった遺跡の検証報告会を開催し、発掘作業から出土品等整理作業、報告書の刊行に至る当財団の調査業務を紹介します。調査の速報ではなく、より掘り下げた調査成果を解説することで、考古学の普及に寄与することを目的として開催いたします。

No.	行 事 名	開催予定時期	会 場	参加人数(見込み)	備 考
1	考古学特別研究講座	平成 28 年 9 月 10 日 (予定)	神奈川県 埋蔵文化財センター	80 人	

⑤ 関東考古学フェア、「発掘された日本列島 2016」展への協力

全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会主催の「関東考古学フェア」を関東ブロック協議会加盟法人とともに実施いたします。各加盟法人が実施する普及事業をめぐるスタンプラリーを実施するなど、県域を越えた広報を行うことにより、当財団のその他の普及事業の県外参加者に対するアピールが期待されます。

また、文化庁が主催する発掘速報展「発掘された日本列島 2016」展に合わせて開催する「発掘された関東の遺跡 2016」に参加します。

さらに、「発掘された日本列島」展の東京会場（江戸東京博物館）の開催事務局を担当し、展示解説員を派遣します。

⑥ 刊行物

発掘調査の概要をはじめ平成 27 年度の事業内容をまとめた「年報 23」、研究プロジェクトの研究成果をまとめた「研究紀要 22 かながわの考古学」、発掘調査中の遺跡の最新情報や行事案内を掲載した「考古学財団発掘帖」通巻 25、26 号を定期刊行物として刊行するほか、刊行した調査報告書を実費により頒布します。

No.	刊行物の名称等	刊行部数・回数	備考
1	かながわ考古学財団 年報 23	600 部 ・ 1 回	
2	研究紀要 22 「かながわの考古学」	850 部 ・ 1 回	
3	かながわ考古学財団調査情報誌 「考古学財団発掘帖」	5,000 部 ・ 2 回	平成 28 年 6 月(通巻 25 号)、 9 月(通巻 26 号)刊行
4	調査報告書の有償頒布	1 部(10 冊)	実費による頒布

⑦ 東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業

平成28年度は、埼玉県埋蔵文化財調査事業団が主催するセミナーを共催し、テーマに沿った神奈川の考古学の知見を提供いたします。

なお、テーマは平成28年度早々に決定される予定です。

No.	行事名	開催予定時期	会場	参加人数(見込み)	備考
1	三都県公開セミナー	平成29年1月 8日(日)	大宮ソニックシティ (さいたま市)	480名	主催:(公財)埼玉県埋蔵文化財調査事業団

⑧ 地域文化の振興を目的とした事業

伊勢原市・秦野市の実施する埋蔵文化財関連行事について、当財団の調査成果を展示するなど、両市と共催で実施いたします。

また、当財団に寄贈された蔵書を希望者に公開いたします。

No.	事業名	内容等
1	(仮称)特別展 遺跡・遺物が語る！ かながわ・秦野の歴史2016	秦野市との共催事業。当財団の調査成果のパネル及び遺物の展示。
2	第30回 伊勢原市考古資料展	伊勢原市との共催事業。伊勢原市内における当財団の調査成果のパネル及び遺物の展示。
3	伊勢原市遺跡発表会	伊勢原市との共催事業。伊勢原市内における当財団の調査成果について、伊勢原市の主催する遺跡発表会に提供する。
4	吉田文庫の公開	当財団の初代理事長である吉田章一郎先生の10,000冊を超える歴史、考古学関係の蔵書を公開する。